コイ♥こいフェスティバルでフォトコンテスト
テーマは「大竹市×青春=?」

PHOTO ART SCHOOL

問い合わせ　大竹青年会議所　☎050-5482-3906

と　き　11月８日㈯
　　９時30分～15時30分
ところ　総合市民会館ロビー

市内の中高生を対象に、７月と９月に美術大学の講師を迎えて講座を行い、「大竹市×青春=？」をテーマに写真を募集しました。応募された写真は、コイ・こいフェスティバルで総合市民会館ロビーに展示され、来場者の投票によって最優秀賞が決められます。投票結果は、広報おおたけ12月号で発表予定です。

９月の講師
京都芸術大学
吉田　大作 准教授

７月の講師
京都芸術大学
中山　博喜 教授

若い世代に大竹市を好きになってほしい

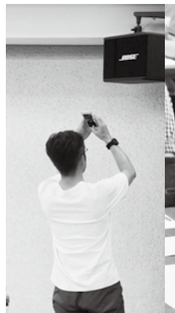
大竹市のこれからを担っていく若い世代に、写真を通して大竹市の魅力を知ってもらいたいという思いから「ＰＨＯＴＯ ＡＲＴ ＳＣＨＯＯＬ（フォトアートスクール）」を開催しました。

７月と９月の講座で、参加者は、構図や光の使い方など写真表現の基礎を学びました。身近な風景に潜む美しさを見つけ出し、日常の風景を新しい目で見つめ、「おもしろい」と思える感性を育んでもらえたらと思います。

また、参加者にはこの活動をきっかけに大竹市の好きなところを見つけてもらい、誇りに思えるようになってほしいです。

「大竹市×青春＝？」のテーマのもと中高生が撮影した魅力ある大竹市の写真を存分に感じることができると思いますので、ぜひご来場ください。

大竹青年会議所
前田　利祥 さん



人形たちが子どもたちにごあいさつ。

大学生が司書資格取得の実習に来てくれました。ポスター作りもお手の物。

三井化学株式会社岩国大竹工場寄贈本コーナー。

YouTube
大竹市立図書館チャンネル

11月（NOV）

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	㊉14	㊉15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

■白字は図書館の休館日です。○はおはなし会の日です。

としょかんだより bookmark

市立図書館ホームページ

携帯アドレス
http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile
問い合わせ　☎52-5338 FAX52-8005

イベント紹介

おひざにだっこのおはなし会
とき11月14日㈮10時30分～**▼ところ**ギャラリーおおたけ3**▼対象**0歳から

親子で楽しむおはなし会
とき11月14日㈮11時～**▼ところ**ギャラリーおおたけ1**▼対象**1歳から

おはなし会
とき11月15日㈯11時～**▼ところ**図書館1階おはなしのへや**▼対象**幼児・小学生

図書のリサイクル市
寄贈本などを一人10冊まで無料で差し上げます。
とき11月8日㈯10時～15時**▼ところ**ギャラリーおおたけ2**▼持参品**本を入れる袋

おおたけ手すき和紙でクリスマスツリーを作ろう！
和紙の原料「ミツマタ」の枝に大竹手すき和紙のオーナメントを飾ったクリスマスツリーを作ります。
とき11月22日㈯10時～11時30分**▼ところ**ギャラリーおおたけ1**▼対象**小学生以上（低学年は保護者同伴）**▼講師**おおたけ手すき和紙保存会**▼定員**10組程度（申込順）**▼参加料**1000円（材料費）**▼持参品**作品を持ち帰る袋**▼申し込み**11月1日㈯から21日㈮までに電話か直接カウンターへ。

お知らせ
11月3日（月・祝）は開館します。

展示コーナー
一般向き　スポットライト
児童向き　うたおう　おどろう
時事コーナー　あにまるず

新刊案内

こどもの本

「キダマッチ先生！9 先生ほうきを使う」
今井　恭子／文
岡本　順／絵
（BL出版）
めずらしく患者が少なく、手があいたカエルのキダマッチ先生は、ほうきで部屋のそうじをはじめました。先生がそうじ機を使わないのには理由があって…。キダマッチ先生と動物たちとのやりとりが楽しいお話。

「新版こどものためのドラッグ大全」
深見　塡／著
（メディアパル）

「ふしぎなはごろも」
蔡　皋／作・絵
石田　稔／訳
（徳間書店）

おとなの本

「見てすぐできる！図解60歳からの「紙モノ」整理」
渡部　亜矢／著
（青春出版社）

「地図でスッと頭に入る豊臣一族の戦国時代」
小和田　哲男／監修
（昭文社）

「リクと暮らせば」
大崎　梢／著
（双葉社）
シェパードやドーベルマンなど、訓練を受けた優秀な番犬を自宅に迎えられる「レンタル番犬サービス」。さまざまな事情を抱えた人々に、番犬たちは静かに寄り添い…。犬と人との幸せな絆の物語。『小説推理』掲載などを書籍化。

●掲載している催しなどは中止、または延期になる場合があります。